

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	計測工学		
英文授業科目名	Instrumentation Engineering		
開講年度	2005年度	開講年次	3年次
開講学期	5学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択科目		
開講学科・専攻	知能機械工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	青山 尚之		
居室	東4-304		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
(a) 主題：計測に関する技術的な基礎項目について理解する。 (b) 達成目標：この授業科目によって単位，寸法，長さ，誤差などの意味を実際の問題を計算してその意味を理解し，修得する。

【前もって履修しておくべき科目】
この科目を履修するために，前もって履修しておくことが必須の科目さい必須のも「数学」「物理」「機械力学」「熱力学」「流体力学」「統計学」

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
この科目を履修するために，前もって履修しておくことが望ましい科目「数学」「物理」「機械力学」「熱力学」「流体力学」「統計学」

【教科書等】
参考書：計測工学全般

【授業内容とその進め方】
(a) 授業内容 この授業では単位，誤差，寸法計測，誤差解析を主題として講義し，さまざまな問題を実際に計算により，理解する。
(b) 授業の進め方：

電気通信大学 平成17年度シラバス

各单元ごとに代表的な演習問題を設定し、それらを講義中に演習問題とし計算させて、その意味を修得させる。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

(a) 評価方法：

出席および演習・宿題の結果を、次のように総合評価する。

成績評価

出席	20%
演習・宿題	20%
最終試験	60%

(b) 評価基準：

単位，誤差，寸法計測，誤差解析を理解していること
すべてのレポートを提出していること。

【オフィスアワー：授業相談】

月曜日 15:00-17:00

月曜日 15:00-17:00

【学生へのメッセージ】

計測に関連する現実的な課題を設定し、計算によりその意味を理解させる。

【その他】